

「ありがとうございます」

「おはようございます」

やってみよう 手話BOOK



手話奉仕員養成講座

初めて手話を学ぶ方を対象に、伊豆の国市が開催している講座です。

聴覚障害者の生活や福祉について理解を深め、手話で日常会話ができるようになることを目標にしています。

問合せ

障がい福祉課（大仁支所）

〒410-2396

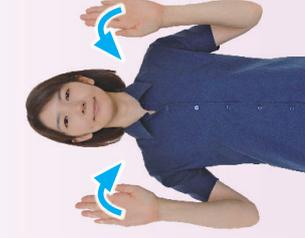
伊豆の国市田京 299-6

TEL：0558-76-8007 FAX：0558-76-8029

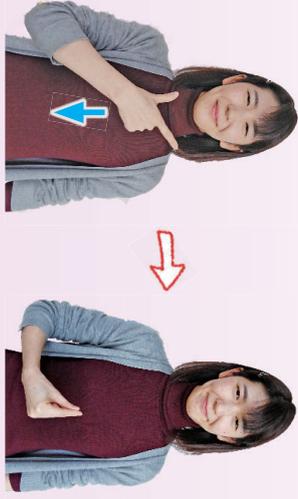
mail：shuwa@city.izunokuni.

shizuoka.jp

「こんにちは」



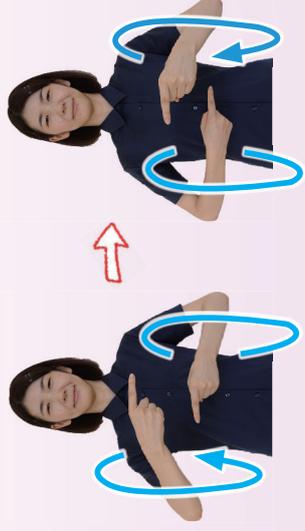
「ありがとう」



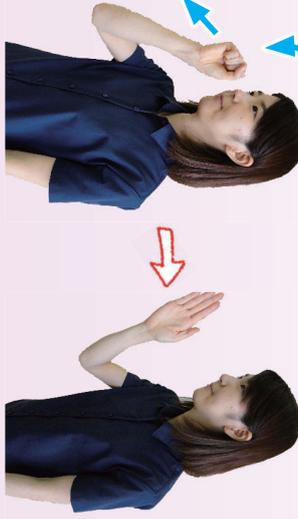
「好き」

(4)山折り

やってみよう
手話 BOOK



「手話」



「お願ひします」

(1)谷折り

手話 BOOK の作り方

(1)図のように折り目をつける	(2)点線の部分を山折り
(3)青線の部分にハサミで切れ目を入れる	(4)紙を開き、点線の部分を山折り
(5)③で入れた切れ目を写真の形のように開く	(6)①・⑧ページ目で、挟み込むように中のページを折り込んで完成



「元気」

(2)山折り

下に向かって2回おろす

(4)切れ目を入れる



「うれしい」

(4)山折り

「手話」は「ろう者」のことばです。

手話は手や体、顔の表情など全身を使って表現し、目で見て理解します。耳の聞こえない人の中でも手話を使って生活する人たちを「ろう者」といいます。ろう者にとって手話はもつとも自然な言語（ことば）です。また、手話は世界共通ではありません。世界中のろう者は自分の国の手話で話します。英語や中国語などと同じひとつの言語です。まずはあいさつなどの手話からやってみましょう！